

## ダイオウイカを大空に泳がせよう！

## イカのタコのつくり方

★☆☆☆☆

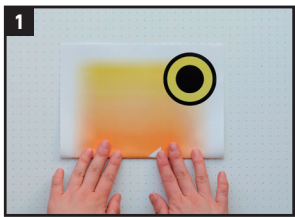
10分

じゅんび

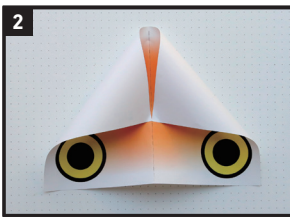
## 準備リスト

- 
- はさみ
- 
- のり
- 
- たこひも
- 
- セロハンテープ

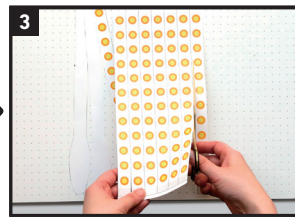
## つくり方



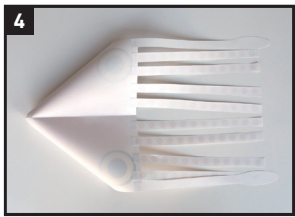
1 あたまの台紙(左)を山折り線にそって半分に折ります。



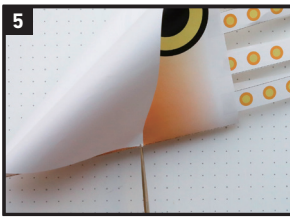
2 真ん中にあるのりしろに、台紙の両はしを合わせてのりではります。



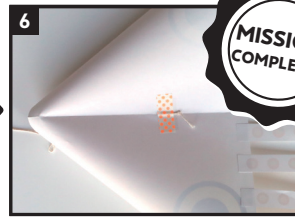
3 足の台紙の切り取り線にそって足をハサミで切りはなします。



4 足のものりしろ部分にのりをつけ、2本の長いうでが両はしになるようにあたまのウラ側からはります。



5 紙をはり合わせた頭の部分に、はさみで少し切り込みを入れ、タコ糸を通します。

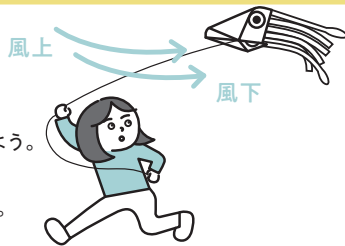


6 タコ糸のはしを固結びし、あたまのウラ側にテープでとめます。



## 上手にとばすために

1. 電線などが無い、広い場所とどばそう！
2. タコを持つ人と、走ってタコをあげる人の2人に分かれてチャレンジするのがおすすめ。
3. タコを持つ人は、あげる人の後ろに立って、タコを高くかかげよう。
4. あげる人は風上に向かって走ろう。持つ人はタコを風に乘せるようにして高い位置で手をはなそう。
5. タコが風に乗ってフワフワういてきたら、あげる人はひもをのばしていこう。どれだけ高くとばせるかな？

おし  
教えて！ミッケ！

SNSでも情報配信中！ f t @ キットオツテ

instagramはこちらから！▶



## ダイオウイカのひみつ

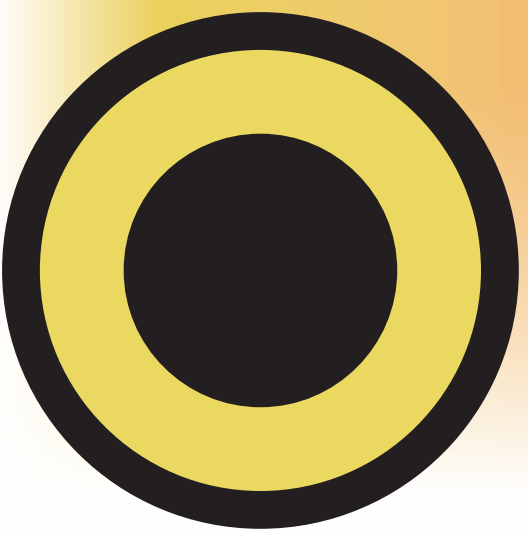
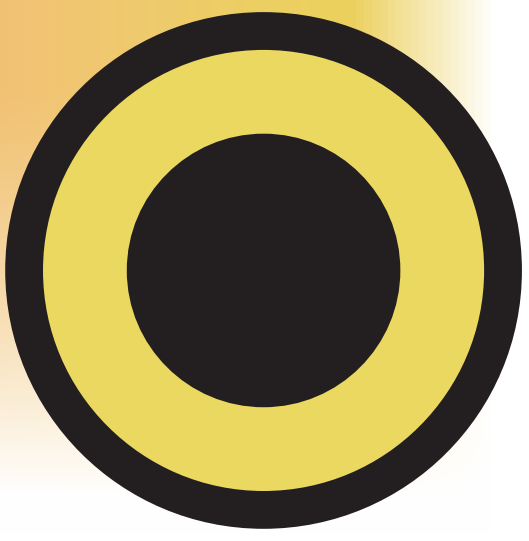
## ダイオウイカってどんな生き物？

「海のかいぶつ」ともよばれる、とにかく巨大なイカ。ふだんは水深1,000mぐらいの深海で魚などを食べて生きており、記録上の最大サイズは「頭の先から足の先まで13m」！これはみんなが、おすしやフライにして食べるスルメイカの10倍以上の大きさです。ただ、そんなに大きくても、ときどきマッコウクジラという体長15mぐらいのクジラに食べられてしまう。だから、光がとどかない深海でもいち早く天てきに気づいてにげられるように、目をサッカーボールぐらいの大きさにまで進化させて、視力を強くしたといわれています。

## イカの足は何本？

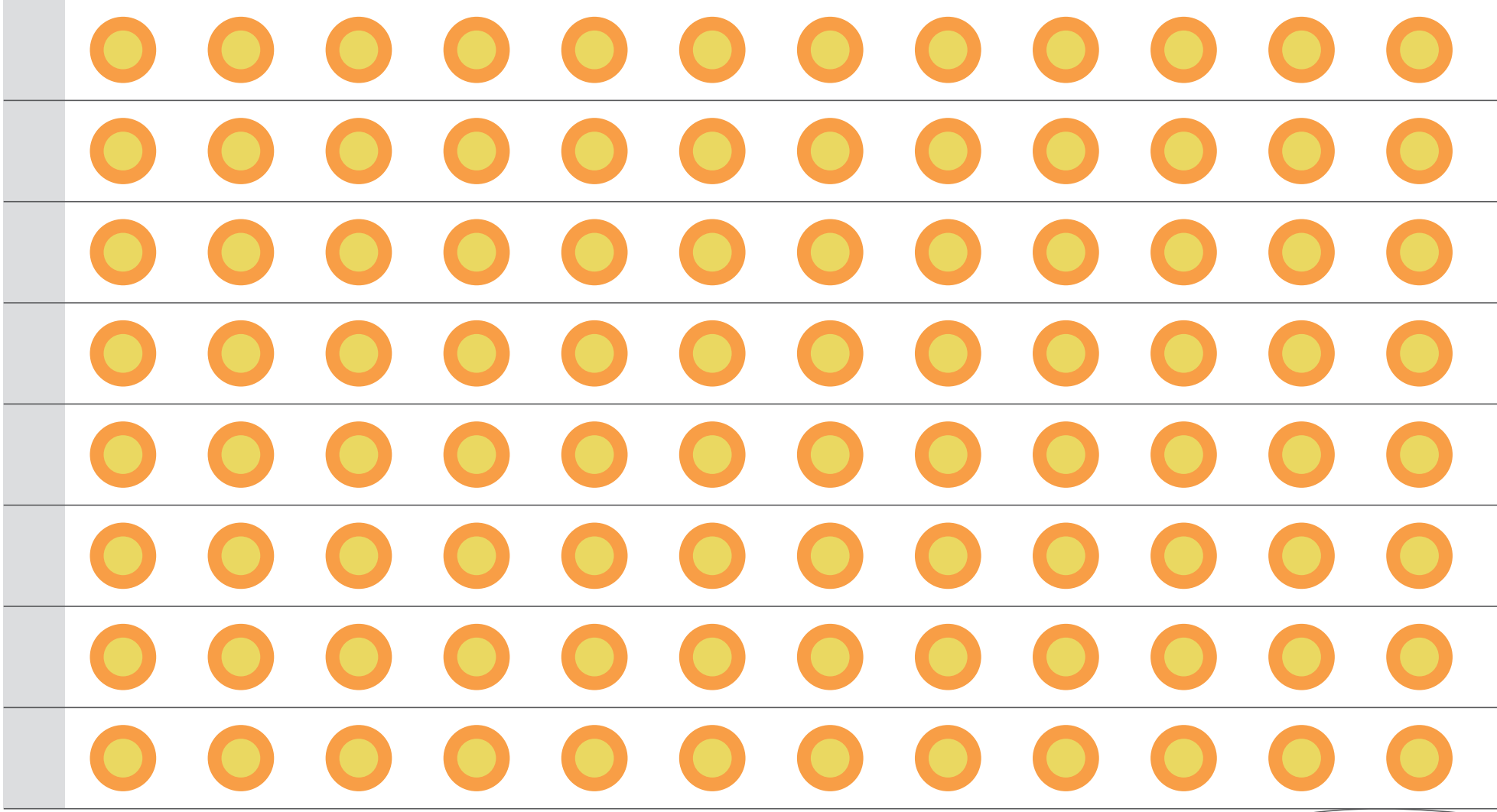
タコの足は8本、イカの足は10本！…ではないんです。イラストをよーく見てみると、2本だけ特に長い足がありますよね。実はこれ、足ではなく「触腕」という、うで。この触腕で、えさとなる魚などをまきつけてつかまえ、食べるんだとか。だからイカの足の本数は「8本」が正解なんですよ。





山折り / Mountain fold  
のりしろ / Paste

 LITTLE  
TTLE



のりしろ / Paste

**KITTE**  
**KITTE**

切る / Cut